イネ科イチゴツナギ属

アオスズメノカタビラ(青雀の帷子)

Poa annua L. subsp. annua

自生環境

道ばた、畑地、野原など

原産地

ヨーロッパ原産と推定

予想される被害







風媒花なので、花粉を空中にまき散 らして、イネ科花粉症の原因になりま す。また日本在来のスズメノカタビラとの間で、場所を巡る競争や交雑などが起きる可能性があります。

特

- 🏠 もともとの原産地はヨーロッパと推定されますが、 今や世界じゅ るこうになる1~越年草です。 市内でも、 いたるところにこく普通 にあり、開花結実も通年見られます。
- 🏠 株もとの茎は、 若干地を這う傾向があり、しばしば茎の節から 根を出します。 在来のスズメノカタビラと比べると株もとはあま り密集せず、全体的に細くてひょろっとした印象があります。株 もとの茎がアオスズメノカタビラ以上に長く地を這い、 節々から根を出す系統をツルスズメノカタビラと呼びますが、 市内では 該当するものはまだ見いだせていません。
- 🏠 花の穂をつなぐ軸の部分を光に透かすようにしてルーペで見る と、とても小さな刺がまばらに生えているのが確認できます。護 **頴の毛の量は個体差がありますが、在来のスズメノカタビラに比** べると少なめです。

市内の分布状況 市内全域、身近な場所にご く普通に生えています。

世界じゅうに生えている

身のまわりで「スズメノカタビラ」とされているも のは、厳密に言うとその大半が、外来系統のアオ スズメノカタビラです。世界じゅうに分布する植物 のことをコスモポリタン種と言いますが、アオスズ メノカタビラもそのひとつです。コスモポリタン種に 共通する特徴として、環境適応力が強いためどこ でも生えてきて、季節に関係なく 1 年じゅうだらだ らと開花結実を繰り返す傾向が挙げられます。









わびちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBJegnWATWd-UZsNzCA

